

フォロまつり(つながるフェスタ)

コロナ禍で中断した以外、フォロが毎年おこなってきた「フォロまつり」を、今年は東成区ボランティア・市民活動センターさんとの共催で開催させていただきました。今年の開催趣旨としては、来場者をフォロ関係者にかぎらず、東成区内に移転して3年経ったこともあり、地域のみなさんにも来ていただいて、広くフォロを知っていたくことを目指しました。また、積水ハウス（株）の「マッチングプログラム」助成事業のひとつとして開催いたしました。

フェスタの内容は、フリースクールメンバーによるバンド演奏、ミニゲーム（釣り堀、お手玉ストラックアウト）、手づくりクラフトコーラ販売、なるにわ参加者によるコーヒー販売、ボランティアさんによる手遊びコーナー、親の会によるバザー、bingo大会といったもの。

初の試み、初の会場（東成区ボランティア・市民活動センター）であることもあり、どれだけの人に来ていただけるのかドキドキしましたが、ボランティア・市民活動センターの方々がチラシなどのお知らせを近隣その他のネットワークにまわしてくださったことにより、予想を上まわる人たち（全来場者81名）にお越しいただきました。

フェスタの会場は2階だったのですが、「3階でバルーンアート（長い風船をねじつていろんな動物などをつくる）を習ってから来た」と教えてくださったご婦人のグループがバルーンアートの作品をくださったり、会場前の路上でスタッフが



フォロまつりでのバンド演奏（10/11）

フェスタの宣伝をしているときに出会った小学校低学年と思われる姉妹は、「（フェスタに行っていいか）お母さんに聞きに行こ」とスタッフを自宅に案内、姉妹は自宅のドアを開けると「お母さん、知らん人連れてきた～」と報告。変な汗をかきながら説明するスタッフにお母さんは「ああ、あそこでですね、いいですよ、私は行けないですけど子どもらだけで」と、ボランティア・市民活動センターさんの信用に助けれらる場面もありました。

これまでにも、「フリースクールをもっと外部（地域社会など）に開いてもいいのではないか」という意見も、ときどきいただいてきました。

かたや、周囲の目にさらされない、ある程度閉じた「安心できる場所」も必ず必要です。自分を守るとき、外へ出るとき、それは何も不登校かどうかにかかわらず、人は誰しも、一日の中でも、そのバランスをとって暮らしているのではないでしょうか。ずっとある問題として、学校が地域社

会の一つの核として存在してきた結果、そこへ通わない、あるいは通えなくなった子どもたちは、自分の「家のまわり」という生活圏をも奪われることもめずらしくありません。気持ちは「出たい」のに「出られない」。一步外は学校圏、まさに「校下」だからです。不登校児童・生徒数が激増し、一昔前に比べれば不登校だからと周囲に気をつかわざるを得ない空気は薄まったとの意見もありますが、引き続き、軽視できない問題としてあります。自分の「家のまわり」とは少し離れたこの場所で、本来手に入れられるべき多世代間の、「近所のおっちゃん、おばちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん」との損得なしの交わりを初めて得られた子どもたちもいたのではないでしょうか。

さて、フェスタでのフリースクールメンバーのようすをご報告します。

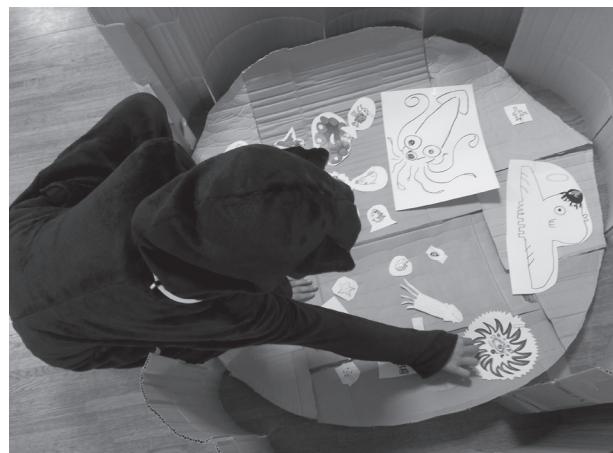
●バンド演奏

7名中3名が初出場（というか初演奏）のフリースクールメンバー。リードボーカルのSちゃん、パーカッションとギャグ担当の「共食いフィッシュ」くん、ギターとコーラスのUちゃんでしたが、とても堂々とした歌唱と演奏（とギャグ）でした。

ほかに卒業生のSちゃん、Kくん、ボランティアのNさん、スタッフH、みんな、日曜にまで集まっての練習、お疲れさまでした！ 来場者へのアンケートでは「良かった企画」第1位の25票を獲得しました！（ちなみに曲名はVaundyの「怪獣の花唄」）。

●クラフトコーラ

共食いフィッシュくんが人間に戻り、コーラづくりから販売、1階に降りての客引きまでがんばってくれました。Sくんも予定より30分も早く来て、1日、販売をがんばってくれました。担当スタッフはKでした。



釣り堀ゲーム (10/11)



レジンでアクセズくり (8/22)

●釣り堀ゲーム

店員メンバーはSちゃん。ネコのかぶり物を着ながら魚を並べるというシュールな店員さんでした。ほかにボランティアのNさん、Yさん。そして陰の立役者はHくん。釣り堀に入れる魚は複数人で紙で製作しましたが、その半分以上をHくんが作成。しかも作られる魚がいつのまにか「にゃんこ大戦争」のキャラになり、魚ではないものが多く釣り堀に放たされました。

子どもたちの企画の売り上げは、総額で8310円でした！ ほかにも、言葉を尽くせませんが、みなさんに感謝です！ この日ここに集まったみなさん、集まらなくても応援いただいているみなさん、ありがとうございました！

(代表理事・湯上俊男)

アソビノトビラ

アソビノトビラ、今年度は、前年度から引き続き計画するものと、新しく試みる企画の両輪でプロジェクトを組み立てました。前年度からの継続は、フリースクールに在籍していないでも不登校の親子が単発で参加できる「フォロアそぼう」や、近隣の施設や団体に協力いただいて実施する「Q's kitchen キッズブース DAY」。新しい試みとしては、一般の方にも参加していただける勉強会や研修と、フォロの活動を知っていただき、不登校にかかわらず子どもの育ちを支えていただききっかけになるようなシンポジウムの開催を計画しています。

また今年も、9月6日(土)に地域の町会や子育てサークルの方々といっしょに、難波宮で水遊びをおこないました。当初は8月30日に予定していましたが、熱中症警戒アラートが発表されたため延期に。さすがに9月にはいるとアラートは出ず、無事に開催することができました。地域の子どもたちや親子連れが三々五々集まるなか、フリースクールの子どもも参戦し、水鉄砲で撃合ったり、水風船を投げつけたり、シャボン玉を飛ばしたり、笑い声が響き、とてもにぎやかな1日となりました。

10月3日(金)には「オンライン併用“入口”勉強会」の第1回目として、一般の方にもご参加いただき、スタッフにとっても研鑽の機会となるよう「子どもの権利」についての勉強会をおこないました。子ども情報研究センター事務局長の山下裕子さんにお話しいただき、子どもの権利をめぐる歴史の一端を教えていただきました。お話をうかがって、あらためて身近なところから意識を向けるようにしたいと感じました。また、フォロが大事にしてきたことを再確認する機会になりました。会場とオンラインでのハイブリッド開催は、講師の方にとっては難しい面があるとお聞きしたのですが、参加者からは、家から参加でき



難波の宮で水遊び (9/6)



アイススケート (7/15)



猫カフェ (7/14)

る勉強の機会があるのがありがたい、というお声をいただいています。

アソビノトビラを実施することで、地域の他団体と連携しての取り組みが継続できており、信頼関係が構築されていると感じます。引き続き、応援していただけますと幸いです。

(事務局長・中嶋千賀)

あそんではばかりでいいの？

1/25、シンポジウム開きます！

2026年1月25日(日)13時～「あそんではばかりでいいの？～フリースクールから見える子どもの世界～」と題し、ドーンセンター5階特別会議室にて、数年ぶりにシンポジウムを開催します。ゲストには「多様な教育を推進するためのネットワーク」／「千葉市教育機会確保の会」代表の古山明男さんと、NPO法人「プレーパークせたがや」／「フリースペースたまりば」理事の天野秀昭さんをお迎えします。

子どもが遊ぶことの重要性を訴えていらっしゃるお二人の先人にお話をうかがいながら、私たちフォロが24年間フリースクールで実践してきた足取りも振り返りつつ、何を大事に子どもと関わり、この先どんな活動を創っていくとすればよいかを考える機会にしたいと思います。私も、お二人のお話を聞きできるのが今から楽しみです。くわしくは同封のチラシをご覧ください。みなさまのご参加をお待ちしています！

(事務局長・中嶋千賀)

日 時：2026年1月25日(日)

13:00～16:30（開場12:30～）

場 所：ドーンセンター5階 特別会議室

大阪市中央区大手前1-3-49

最寄駅：天満橋駅（大阪メトロ／京阪電車）

参加費：無料

ゲスト：天野秀昭さん、古山明男さん

下記QRコードのフォームよりお申込ください。



スタッフ募集！（養成期間あり）

1名のスタッフ採用を予定しています。養成期間ありで募集しています。詳細はHP（右QRコード）をご参照ください。



ください！

- ・お菓子類（個包装）
- ・来年のカレンダー、図書カード、A型スタンド看板
- ・長形3号封筒、郵便書簡、切手、一筆箋、宛名ラベルシール24面（3×8フチなし）
- ・A4コピー用紙、A4カラー用紙
- ・単3・単4電池
- ・電話機（子機付き）、ノートPC
- ・トイレ掃除シート、トイレットペーパー
- ・ティッシュ、ゴミ袋（45L）、紙コップ、スリッパ、防音マットetc...
- ・アイフォン充電ケーブル、不要になったスマホやタブレット、プレステ5本体、ベイブレードXスター4種セット、エクストリームスタジアムBX-10、10禁止エアガン、ポケモンカードスタートデッキ（新しいの）、Switchソフト「マリオパーティ」（新しいの）
- ・七輪、炭、薪

いつも、この欄に「ください！」とお願いすると、いろんな方が物資を届けてくださり、ほんとうに助かっています。お金だけではなく支えていただいていること、ありがとうございます。感謝申し上げます。

Foro News Letter 第69号

発行日 2025年11月19日

発行者 特定非営利活動法人フォロ
〒537-0025 大阪市東成区中道1-3-43
Tel 06-6720-8100 Fax 06-6720-8101
E-mail: info@foro.jp
URL <http://foro.jp>

郵便振替口座 00900-1-25564

加入者名 特定非営利活動法人フォロ

ゆうちょ銀行 ○九九店（ゼロキュウキュウ店）

口座番号：当座 0025564

名義：特定非営利活動法人フォロ